授業科目	＊キャリアデザイン論 Ⅰ				単位	2
履　　修	必修	関連資格			ナンバリング	TO21901J
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP4-1 DP5-1	
担当教員	高橋　幸夫					
授業概要	本授業は本学科のキャリア支援のための科目群（インターンシップ・キャリア・デザイン論Ⅱ）の入門編としての基礎的知識を修得することを目的とする。 授業スケジュールとしては、2つのセクションから成る。 前半セクションは「キャリアデザインとは」「働くことはどういうことか」「職業生活における女性活躍や WLB とはどうのようなものか」などについての知識を幅広く修得する。 後半セクションでは女性活躍推進や WLB 推進に取り組む北九州市内企業の推進担当者（労務・人事担当者など）を講師役として、実際に勤める社会人のリアルな声を聴くための場を講義として設けることで、学生は「就職して働くこ とや自身のキャリア」について自身のこととして考えるきっかけとする。 後半セクションの講義については本学就職課との連携で運営する。 なお、外部講師による講義は今般の社会情勢により内容・授業回数などの変更もあり得る。					
学生が達成すべき行動目標	1 働くとはどういうことかを理解できる。 2 社会での女性活躍やワークライフバランスについて理解できる。 3 さまざまな業界における仕事内容および就職活動で重要なことを理解できる。					

達成度評価

評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	50	0	0	100	
知識・理解（DP1-1）								
知識・理解（DP1-2）								
知識・理解（DP1-3）								
知識・理解（DP1-4）								
思考・判断（DP2-1）			20	15			35	
思考・判断（DP2-2）			15	0			15	
関心・意欲（DP3-1）			10	5			15	
関心・意欲（DP3-2）								
態度(DP4-1)			0	15			15	
態度(DP4-2)								
態度（DP4-3)								
技能・表現（DP5-1）			5	15			20	
技能・表現（DP5-2）								
技能・表現（DP5-3）								

具体的な達成の目安

理想的レベル	標準的なレベル
様々な業界の現状や就職活動のアドバイスを聴き、自身の キャリアデザインの参考とすることができる。	様々な業界の現状、就職活動のアドバイスを把握する。

授業計画

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)

1	テーマ:ガイダンス 本授業の内容、スケジュールなどをガイダンスする。	講義	復習	60
2	キャリアデザインとは1	講義	復習	60
3	キャリアデザインとは2	講義	復習	60
4	キャリアデザインとは3 (外部講師) 業界を知る1	講義	復習	60
5	キャリアデザインとは4 (外部講師) 業界を知る2	講義	復習	60
6	キャリアデザインとは5 (外部講師) 業界を知る3	講義	復習	60
7	北九州市内企業を知る (外部講師)	講義	復習	60
8	北九州の企業を知る (グループワーク:社会人交流会1) 市内企業 3 社予定	講義 グループワーク	復習	60
9	北九州の企業を知る (グループワーク:社会人交流会 2) 市内企業 3 社予定	講義 グループワーク	復習	60
10	北九州の企業を知る (グループワーク:社会人交流会 3) 市内企業 3 社予定	講義 グループワーク	復習	60
11	北九州の企業を知る (グループワーク:社会人交流会 4) 市内企業 3 社予定	講義 グループワーク	復習	60
12	グループプレゼンテーション1 前半グループ	講義 グループワーク	復習	60
13	グループプレゼンテーション2 後半グループ	講義 グループワーク	復習	60
14	授業総括1	講義	復習	60
15	授業総括2 レポート課題について	講義	復習	120
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	特に必要はないが、日頃からテレビ・新聞その他のメディアから北九州市内の企業情報・ニュースに接する習慣をつける。
テキスト	毎回プリントを配布する。 外部講師授業資料に関しては都度指示する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて都度紹介する。
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	1『会社四季報』を読むことを推奨する。 2 業界・しごとに対する先入観を捨てる。 3 職業人に接するのにふさわしい言動、身だしなみでの受講を心がける。 ＊授業内容・スケジュールについては外部講師の都合により変更の場合もある。
達成度評価に関するコメント／課題に対するフィードバックの方法	第 1 回授業で指示するが、授業中の発言、グループワークでのリーダーシップ等によって評価する。課題に対するフィードバックは、講義の際に口頭、もしくは授業コメントシートに記入して返却するなどして実施する。